



2026年5月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 コ ス モ ス イ ニ シ ア
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 高 智 亮 大 朗
(コード番号 8844 スタンダード)
問 合 せ 先 取締役 専務執行役員 岡村 さゆり
経営管理本部 本部長
(TEL. 03-5444-3210)

2026年3月期通期連結業績予想と実績値の差異及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年3月23日に公表した2026年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	149,000	11,800	10,300	7,500	221.27
実績値（B）	149,296	12,537	11,158	8,236	243.01
増減額（B－A）	296	737	858	736	—
増減率	0.2%	6.3%	8.3%	9.8%	—
（ご参考）前期連結実績 （2025年3月期）	129,528	9,452	7,943	5,323	157.09

差異が生じた理由

2026年3月23日公表の「2026年3月期業績予想・配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」において、営業利益が増益となる見込みであること、固定資産売却益及び持分法適用会社の連結子会社化に伴う段階取得に係る差益の計上により親会社株主に帰属する当期純利益が増益となる見込みであることをお知らせいたしました。

実績値においては、直近の業績予想（2026年3月23日公表）と比較して、売上総利益率の改善等により営業利益が増加したことに加え、賃上げ促進税制による税額控除の影響を織り込んだこと等から親会社株主に帰属する当期純利益も増加し、直近業績予想を上回る結果となりました。

2. 2026 年 3 月期の配当について

剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026 年 3 月 23 日公表)	前期実績 (2025 年 3 月期)
基準日	2026 年 3 月 31 日	2026 年 3 月 31 日	2025 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	37 円 00 銭	33 円 00 銭	21 円 00 銭
配当金総額	1,254 百万円	—	711 百万円
効力発生日	2026 年 6 月 25 日	—	2025 年 6 月 25 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

剰余金の配当の理由

当社は、企業価値の向上と株主の皆さまに対する利益還元を経営上の最重要課題と認識しており、配当政策につきましては、株主の皆さまに対する利益還元と継続的な成長に必要となる内部留保の充実を考慮しつつ、安定した配当を継続することを基本方針としております。また、当期（2026 年 3 月期）が最終年度となる中期経営計画における 1 株当たりの配当金につきましては、持続的な増配を基本的な考え方としております。この方針のもと、当期の配当につきましては、前期実績に比べ 1 株当たり 18 円増配し、年間配当金として 1 株当たり 48 円といたします。なお、本件につきましては、2026 年 6 月 24 日開催予定の第 57 期定時株主総会に付議する予定です。

（ご参考）年間配当の内訳

	1 株当たり配当金（円）		
	第 2 四半期末	期末	年間
2026 年 3 月期	11 円 00 銭	37 円 00 銭	48 円 00 銭
2025 年 3 月期実績	9 円 00 銭	21 円 00 銭	30 円 00 銭

以上